

「第2次町田市一般廃棄物資源化基本計画」の一部改定 及び（仮称）後期アクションプランの策定について

ごみの削減・資源化を推進するため、2021年3月に策定した「第2次町田市一般廃棄物資源化基本計画」（以下、「一廃計画」という。）（計画期間は2021～2030年度）について、目標の一部を達成見込みであることから、一部改定を行います。

また、一廃計画に基づく実行計画である現行のアクションプラン（計画期間は2021～2025年度）について、2026年度からの5年間の取組を示すため、（仮称）後期アクションプラン（以下、「アクションプラン」という。）を策定します。

1 一廃計画の一部改定

3つの全体目標のうち、「1人1日あたりごみ排出量を2019年度比で7%削減」について、2023年度時点で、目標まで、あと0.4%（3g/人・日）の削減となっており、2025年度頃には達成する見込みです。

そのため、全体目標1の目標値を上方修正する一部改定を行います。

【全体目標の達成状況】

全体目標		2019年度 （基準）	2023年度 （実績）	2030年度 （目標）
1	1人1日あたりごみ排出量を2019年度比で7%削減	－ (768g/人・日)	▲6.6% (717g/人・日)	▲7% (714g/人・日)
2	総資源化率を40%まで高める	31.2%	31.9%	40%
3	温室効果ガス排出量2019年度比30%削減	33,781 t-Co2	41,431 t-Co2	24,000 t-Co2

2 アクションプランの策定

一廃計画の全体目標のうち、「2 総資源化率の向上」と「3 温室効果ガス排出量の削減」については、達成の進捗が芳しくない状況です。このため、これらの目標達成に向けて、具体的な取り組みを示すアクションプランを策定します。

具体的には、資源化率の向上のための分別促進の取組や、温室効果ガスの排出量に影響を与えるプラスチックの削減および資源化の推進に寄与する取組等について検討を行います。

3 今後のスケジュール

2025年	4月	廃棄物減量等推進審議会へ諮問
	5月～11月	廃棄物減量等推進審議会にて一廃計画の目標値及びアクションプランの素案を検討
	11月	素案策定
	12月	行政報告（素案） 市民意見募集（～1月）
2026年	2月	廃棄物減量等推進審議会審議会から答申
	3月	一廃計画の一部改定 アクションプラン策定 行政報告